



## 一関病院ナーシングケア「あさひ」 7月1日開所



### 一関病院ナーシングケア 「あさひ」の開所にあたり

理事長 兼 病院長 佐藤 隆次

ナーシングケア「あさひ」のように、訪問看護の在宅ケアよし、通所してよし、泊まってよしの機能を備えた施設を開所することは、私にとっても、博愛会にとっても、長年の夢でした。

ここに、「あさひ」の開所を迎えることが出来たのは大きな喜びであり、これまで開設準備に間接的に、直接的に関わってくれたスタッフの皆さんに、関係者の皆さんに、心から感謝申し上げます。

これからの業務に携わる私たちに寄せる期待は、大変大きいものと思っておりますが、あまり気張らず、一つ一つを着実に、丁寧に、そして心のかようなケアに取り組む所存です。

そして何よりも「あさひ」の運用には、地域の皆様のご理解とご協力が不可欠です。温かく見守って下さるようお願い申し上げます。



テープカット



「あさひ」のスタッフ



「あさひ」では、介護が必要な状態の方や医療ニーズの高い利用者さんに、状況や状態に合わせて必要なサービスを、『いつもの、顔なじみの』スタッフが提供いたします。

退院後の病状が不安定な方、医療的処置を必要とする方にも安心してサービスをご利用いただけます。

複雑な介護サービスの全てのサービス（訪問介護・訪問看護・リハビリ・デイサービス・泊まり・ケアプランの作成）を、「あさひ」が一体的に提供いたします。

## 4つのサービス



### 通い

ゆっくり、縁側で気楽に  
看護師と介護スタッフによる温かい食事や  
入浴、レクリエーション  
目の前に広がる庭の草花や自然を身近に感じ  
ながら過ごせます

### 訪問看護

点滴、経管栄養、喀痰吸引、在宅酸素、血糖管理、  
褥瘡、人工肛門、認知症、疼痛管理、緩和ケア  
など、医療的なケアが必要な方も、かかりつけ  
医と連携して支援します

### 宿泊

自宅のような空間で  
急な泊まりにも  
ご家族も安心して外出などでリフレッシュ



### 訪問介護

いつものスタッフが、緊急時にも訪問  
『自分らしく生きる』ために、自宅での様々な  
場面でサポート



エレベータ



居間



送迎車

## 訪問看護ステーション わかば

2016年10月に一関病院訪問看護センターから“訪問看護ステーションわかば”に名称変更して活動しています。

現在は看護スタッフ6名、主事1名で約70名の利用者に毎月350件、在宅での看取り14件、グループホームに週1回訪問しています。訪問依頼先も一関病院だけでなく10か所の医院・病院などから受けています。

当院の訪問看護ステーションの特徴として、入院中より医療ソーシャルワーカーと連携し、退院後は居宅介護支援事業所、訪問診療、訪問看護の連携をスムーズに行い、リハビリや薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士など他職種の協力が受けられることです。

訪問看護では、利用者ご本人だけでなく、介護者の支援も行っており、点滴管理や創部処置、苦痛の緩和、チューブ管理、介護者支援など、病気や障害があっても住み慣れた家で安定した生活が送れるように、主治医や他職種と連携して訪問看護計画に基づいたお手伝いをさせていただきます。



「わかば」のスタッフ

お問い合わせ先 TEL 0191-31-2065

営業時間／月～金曜日 8:30～17:00、土曜日 8:30～12:00

休日／日曜、祝日、第1・3・5土曜日

※緊急の場合は、いつでも対応します。

## 医療と介護の連携センター

介護支援専門員（ケアマネジャー）を配置している居宅介護支援事業所です。自宅で生活していく中で、介護が必要となったときに介護保険サービスを利用するための窓口になります。

現在、当事業所には3名のケアマネジャーが所属しております。お気軽にご相談ください。



センターのスタッフ

利用者本人や家族の希望・生活状況等に合わせて適切な介護サービスの提案

利用者本人や家族の希望・生活状況等に沿ったケアプランの作成

ケアマネジャーの役割



介護サービスを使うための介護保険の申請代行

介護保険サービス事業所や病院など関係機関との連絡・調整

など

営業時間／月～金曜日 8:30～17:00、土曜日 8:30～12:00（第1・3・5土曜日除く）

TEL 0191-21-2725 FAX 0191-23-2054

## NST（栄養サポートチーム）による歯科の役割

一関病院は、日本臨床栄養代謝学会より「NST（栄養サポートチーム）稼働施設」に認定されています。

入院患者さんに対して適切な栄養アセスメントを行い、栄養管理の必要な方には栄養サポートを実施、医療の質の向上と合理化、安全性の高い医療を提供するために稼働しております。

栄養状態の改善を図る際、口腔内の状況が栄養状態を左右することは避けては通れません。

当院では月に一度、佐々木勝忠歯科医師が来院し、入院患者さんに対して歯科回診が行われています。主に義歯調整、口腔内アセスメント・ケアプランの作成、嚥下状態の評価と助言などを実施



佐々木歯科医師、歯科衛生士による回診

していただいております。歯科の介入により口腔機能の向上、それに伴う摂取栄養のアップから栄養状態の改善を図っていくことを目的としております。

佐々木医師の回診には、当院の医師、看護師、歯科衛生士、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、医事課主事など他職種で参加します。

「一人でも多くの方に食べられる喜びを、一関病院に行ったら食べられるようになった」の声を励みに、これからも日々精進してまいります。



## ご支援ありがとうございます

新型コロナウイルス感染拡大防止のため寄贈いただきました

- マスク 1,307枚
- トラベルコート(防護衣) 30枚
- 医療用手作り帽子 188枚
- 消毒薬 4ℓ(1缶)
- オパックス 620枚
- 袖なしエプロン 50枚
- 可動式フェイスシールド 20枚

市民の皆様からお寄せいただきましたたくさんのご支援に感謝し、健康アドバイスをまとめた冊子を作製しました。

自宅でできる運動方法や、新型コロナウイルス感染防止対策のための消毒液の作り方、マスクの正しい着け方、食品保存方法、歯磨きのポイントなど掲載しています。

正面玄関ホールの陳列コーナーにありますので、ぜひご活用ください。



黒字や新型コロナウイルス対応に感謝する意味を込めた「ありがとうカード」が、理事長より全職員に贈られました。

